鹿児島県認知症 GH 連絡協議会　鹿児島熊毛支部研修会

アンケート集計結果　　平成 27 年 6 月 17 日

Q１　研修のテーマ

１、大変参考になった　（12 名）　　２、参考になった　　（9 名）

３、参考にならない　　（0 名）　　４、どちらともいえない（1 名）

Q２－１　研修の内容

１、大変良かった　　（11 名）　　２、良かった　　（11 名）

３、普通　　（0 名）　　４、どちらともいえない　（0 名）

Q２－２　研修時間について

１、長い　　（0 名）　　２、適当　　（20 名）　３、短い　　（2 名）

Q３　今回の研修にて学んだ事（良い点等）ご記入ください。

・仕事の内容も大切だが、人材育成を土台としてのキャリアアップとの考えが主であることは参考になりました。
・キャリアパス作成のための手順が良く理解できました。
・具体的なキャリアパスの作り方について、分かりやすく説明いただき大変よかったです。
・個人の持つ能力を気づかせること（コーチング？）
・具体的に意義や方向、また、ツールの存在や活用を知ることができた。
・文章化することが大切だと学びました。
・他のスタッフにも聞かせたい、とてもいい内容でした。
・仕事の棚卸し
・人材育成ということに今一番悩んでいます。どう育てればよいかが、何となく見えてきたような気がしました。
・介護報酬改定の意味が理解できた。一人ひとりの性格や価値観などしっかり把握し、しっかり伝え、フォローもしっかりすることの大切さを理解し、今日から頑張ろうという気持ちになりました。ありがとうございました。
・人材育成をするため、キャリアパス（事業所独自）を作ることが大切であると学びました。職員のやる気にもつながり、事業所の目的を達成するためにも、早速検討してやっていきたいと思いました。
・今どの制度を利用すればよいか、を今後検討していこうと思いました。
・できる、できないの判定を個人の考えでするのではなく、自分たちの仕事をどれだけ共通認識できているのか、知ることの大切さなど、BS 法を用いて実践してみたいと思う。
・キャリアパス作成方法を学んだ。
・本体報酬減額の影響が大きいため、どうしてもお金の帳尻合わせで加算を考えていましたが、本来の社会使命やお互いの向上という点からずれていたと気づきました。人材難時代という実感は正直今はありませんが、口コミでサービス利用希望者もスタッフも集まるよう、今回のキャリアパスに取り組んでみたいと思います。
・キャリアパスという言葉は最近よく聞くが、実際に詳しくは理解していなかった。今回はわかりやすく講演していただき、また現実をしっかりと話されて、とても勉強になった。自分のことを考えた時にちゃんと業務を理解して仕事をしていたかというと、何となくでやっていた部分が多かった気がする。今後、キャリアパスということを難しいと思うが

やっていきたいと思う。
・入社が新しい職員になればなるほど、仕事に対する思いが異なっていると考えていた時に、キャリアパスについて学べて良かった。本研修を無駄にしないようにしたい。
・職位ごとの棚卸をしてみる。
・職員一人一人の能力を引き出し、伸ばしていけるような取り組みがいかに大事かが、よくわかりました。「どんな人材を必要とするのか？」「その人にどんな人材になってほしいのか？」職場内でも考えてみたいと思います。
・面接等をして、人材を選べる立場ではないのですが、その人をみるということ、仕事に関してのその人…を見る…という、何となく違う面から人を見ることができるような気がしました。

## Q４　今後の研修会にて学んでみたいこと

・一歩踏み込んだ人材育成についてうかがいたい。
・重度化した場合の指針について…重度化していくグループホームで、どこまでがグループホーム対応か、生活している方が住み慣れた環境で生活できるためにも、環境を工夫してどう整えればよいか、考えられる機会が欲しいです。
・アセスメントシートについて。
・就業規則について。（今日学んだことを参考に取り入れたもの）　素晴らしい就業規則を作ってもらいたいので、事業主に対しての研修をして欲しい‼
・他の支部からの参加でしたが、研修内容に差があると残念ながら感じました。加入事業所の数も違うのでしょうが、参加が多く感じられ、同業者ですが、ライバルのような感覚が生まれました。
・計画作成について勉強したい。
・キャリアパスシートの作成。
・人材育成について学びたい。
・介護職員の見えない心理的なことについて学んでみたい。